十五周年記念 神遊 第45回公演 道成寺 赤頭

神遊はメンバー五名が能の普及と自己の研鑽を目的に活動を続けてはや十五年の歳月を経ました。
記念公演シリーズの最後を飾るのは、「道成寺」。
紀州道成寺に伝わる安珍・清姫伝説を元にした人気大曲です。
わが子桜子への思いを募らせて狂乱の舞を舞う「櫻川」(網之段)、
元は武将であった西行法師ゆかりの庵の銘老木桜の精「西行櫻」と、
桜にちなんだ曲の仕舞と共に、お楽しみください。

仕舞

網之段 片山九郎右衛門

西行櫻 観世 喜之

地謡 桑田 貴志 / 馬野 正基 / 山崎 正道 / 坂 真太郎

能

道成寺

前シテ(白拍子)/後シテ(蛇体) 観世 喜正

ワキ(住僧) 森 常好

赤頭

ワキツレ(従者) 舘田 善博

ワキツレ(従者) 森 常太郎

アイ(能力) 井上松次郎

アイ(能力) 野村又三郎

大鼓 柿原 弘和

小鼓 観世新九郎

太鼓 観世 元伯

笛 一噌 隆之

古川 充

後見 観世 喜之 / 遠藤 喜久

桑田 貴志

鐘後見 奥川 恒治 / 鈴木 啓吾

坂 真太郎

中森健之介

地謡 谷本 健吾 / 小島 英明 / 佐久間二郎 / 馬野 正基 / 片山九郎右衛門 / 山崎 正道

狂言鐘後見 佐藤 融 / 鹿島 俊裕

野口 隆行

奥津健太郎

(終演予定午後九時頃)

能「道成寺」あらすじ

頃は桜の舞い散る春、紀州・道成寺では、久しくなかった鐘が再興されて供養がとりおこなわれようとしていた。女人禁制のその場に一人の白拍子(前シテ)が現れ、鐘のもとで舞う。そうするうちに女の様子が一変し、烏帽子を払い落とすや鐘の中に飛び入り、同時に鐘は轟音とともに落下する。あわてふためく能力たち(アイ)に、住僧(ワキ)は鐘にまつわる物語をする。昔、真砂の荘司の一人娘が熊野詣の山伏に恋慕した。山伏はその立場ゆえに娘から逃げ、道成寺の鐘に身を隠したが、娘は執心から大蛇に姿を変じて、鐘もろとも山伏を焼き尽くしてしまった。この白拍子こそ、娘の怨霊の化身であった。僧たちの祈りで鐘が上がると、現れた蛇(後シテ)との激しい攻防が始まる。

Kamiasobi

観世喜正

一噌隆之

観世新九郎

柿原弘和

観世元伯

観世喜之

片山九郎右衛門

森常好

井上松次郎

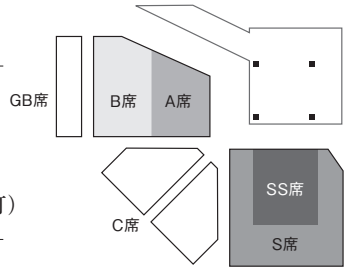
野村又三郎

平成25年3月22日(金) 開演19:00(開場18:00)

料金(全席指定)

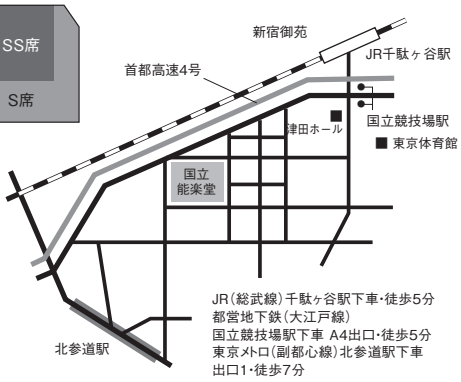
正面SS席 12,000円
正面S席 10,000円
脇正面A席 8,000円
脇正面B席 6,500円
中正面C席 5,500円 (GB席5,500円)
※学生券 500円引き(要学生証・未就学児童入場不可)

一般発売日 11月15日(木)より ※club神遊会員の方、先行予約と会員割引がございます。



国立能楽堂

東京都渋谷区千駄ヶ谷4-18-1
TEL 03-3423-1331(代)



お申込み:チケットぴあ 0570-02-9999(Pコード425-118) http://pia.jp/t
カンフェティチケットセンター 0120-240-540 http://www.confetti-web.com/ (平日10:00-18:00)
神遊オンラインチケット http://www.kamiasobi.com/
お問合せ:神遊事務局 TEL&FAX 03-5227-1830 mail@kamiasobi.com

主催:神遊